

循環するまちづくりへ地域と取り組む木質バイオマス熱電供給
岐阜県高山市（飛騨高山グリーンヒート合同会社）

【經緯】

- ・ 高山市の9割は森林。
- ・ 未利用木材を活用したエネルギーの地産地消を目指し、地元有志が木質バイオマス事業について協議。
- ・ 市の熱供給パイロット事業として立上げ。

【取組】

- ・ 市（環境政策推進課、観光課）、NPO法人、地元事業者等が連携し、地元未利用材由来の木質ペレットをガス化した発電。
- ・ 発生した熱（温水）は隣接する公共温浴施設へ供給。

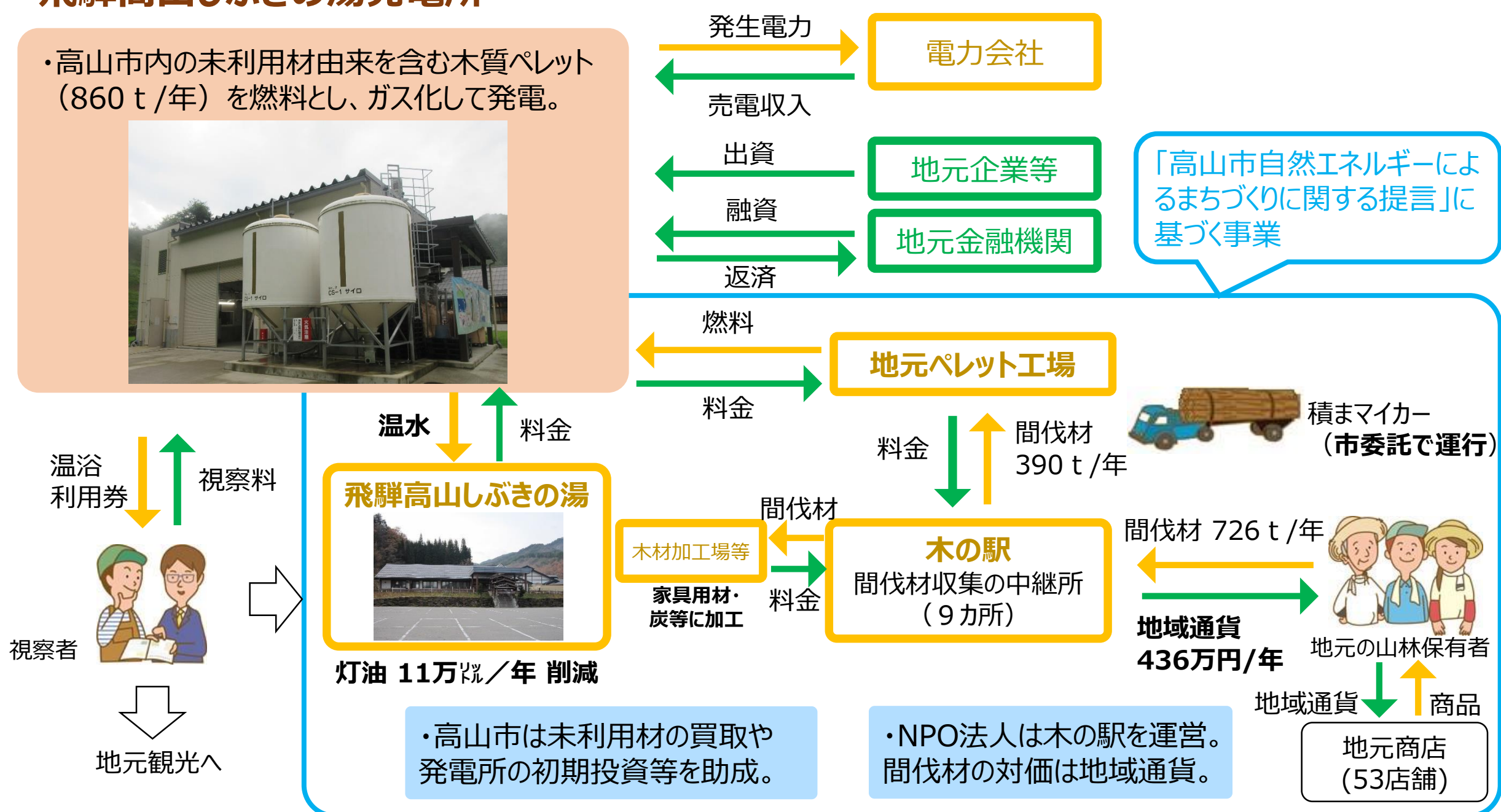
【効果】

- ・ **木質バイオマスによる熱電供給ビジネスが実現。**
- ・ **地域の木質バイオマスの需要拡大や地域経済の活性化、化石燃料の使用量減に寄与。**

事業スキーム

飛騨高山しぶきの湯発電所

- ・高山市内の未利用材由来を含む木質ペレット（860 t /年）を燃料とし、ガス化して発電。



地元の山林保有者（間伐材の提供）、高山市・NPO法人（間伐材の収集運搬）、ペレット製造者（燃料製造）、
 温浴施設（観光）、地元商店（地域通貨の利用先）など多くの地元関係者と連携し、サプライチェーンを構築。

令和元年7月末現在

＜今後の展開＞

- ・ 高山市産ペレットの需要をさらに掘り起こし、安価で安定した供給体制の構築。
- ・ 高山市内の未利用材をチップ化する設備と木材チップのバイオマス発電設備の市内への整備。
- ・ 燃料利用者が安心して利用できるよう、木質チップ燃料の規格化。



地域通貨「エネポ」

【高山市の概要】 人 口： 8万8千人（令和元年7月末現在）

基幹産業：観光、畜産、農業

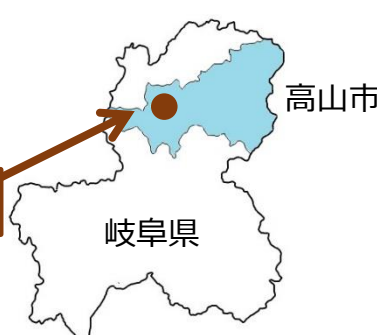
特産品：飛騨牛、ほうれんそう、トマト

【発電所の概要】

所在地：岐阜県高山市国府町宇津江964

発電出力：165kW（発電量：約126万kWh/年）

飛騨高山しぶきの湯発電所



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



お問合せ先：飛騨高山グリーンヒート合同会社 TEL 0577-57-8858